

## <スクールアルバム>

韓国のヤダ ICS から短期留学の三人娘。スクールや京都など、日本の生活や文化を存分に体験しました。



チャリティーコンサート：多くの方に協力いただき、ありがとうございました！



生徒祝福式  
一人一人、心から  
祝福されました🌸



## お願い・ご報告

- 11月のスクールの活動、行事等は、祝福の中で行われました。お祈り、ご協力をご感謝します。
- 10月に行われた文化祭の収益は162,730円でした。また、先月行われたチャリティーコンサートでの収益は、チケット、グッズや絵画売り上げなどを合わせ295,854円でした。すべて新校舎建設のために用いられます。皆さまのご協力をご感謝します。
- ハンガーゼロの募金をお願いしていましたが、ご用意のある方は、12月19日（金）までにスクールにお持ちください。
- HR（なる）さん（小3）が、入学しました。歓迎します。祝福を祈りましょう。
- 12月20日（土）12時～、本郷台キリスト教会ジョイジョイチャペルクリスマス（子ども向けクリスマス）があります。小学生の皆さんは、ぜひ参加してください。
- 本郷台キリスト教会で行われるクリスマス関係のお知らせをしていきますので、どうぞご家族どなたでもご参加ください。
- 1月29日（木）～30日（金）、中高等部は宿泊リトリートを行います。小1～4は、特別活動を行い、14時下校です。小5、6の活動については、追ってご連絡します。
- 年度末にあたり、2月25日（水）～、授業は、4限までとなります。昼食ありで、下校は14時（水曜日は、13時40分）です。年度当初にお渡ししております、「2025年度年間行事予定」にてご確認をお願いします。
- 1月のスケジュールをご確認ください。
  - 8日（木） 通常授業・昼食開始
  - 22日（木） スタッフ研修（昼掃除）14時30分下校

## 今月のみことば（暗唱聖句）

「ひとりのみどりごが私たちのために生まれる。ひとりの男の子が私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。」伊ザ9：6  
「For to us a child is born. To us a son is given; and the government will be on his shoulders. His name will be called Wonderful, Counselor, Mighty God, Everlasting Father, Prince of Peace」Isaiah9：6

## 祈禱課題

- 1、クリスマスマーケットでの校舎建設のための取り組みが祝福され、主が喜んで満たしてくださるよう。
- 2、スクール関係者すべてのうちに神の愛と守りと喜びが満ちるように。
- 3、高校3年生の進路のために。
- 4、徐々に開かれていく学校法人化への道を、信仰を持って皆で進んで行けるように。



# のあインターナショナルスクール スクール通信 12月号

2025.Dec.1

VOI.219

〒247-0024 横浜市栄区野七里一丁目 37-10  
TEL:045-891-9982 FAX:045-895-3761

## 「宝のあるところに心もある」

小学部副担任 鈴木桜子

今年、スクールでは学校法人化のための新校舎建設の費用のために、小学部では野菜を育てて売り、保護者の有志の方とは手作りの品々を作って販売し、コツコツと売上を献げてきました。そしてこの秋は全校で文化祭とチャリティーコンサート&絵画販売に取り組み、多くの献げ物、ご奉仕、ご協力と祈りのサポートをいただき、合わせて50万円ほどの収益を、今年度始まってからの野菜と手作り品の売り上げを含めれば70万円近いほどの収益を産み出すことができました。ハレルヤ！感謝します！1億5千万円近くの必要があるうちの何百分の1でしかありませんが、この計算式に神が加わると、いつでも私たちの願いや予想を上回るものを神は生み出してくださいます。聖書には、イエスキリストが5つのパンと2匹の魚で5000人以上の人々を満腹させた記事があります。神の恵みがどれほど豊かなことかを知ることができます。

他にもイエスキリストの最初の公に示された奇跡の記事があります。それは結婚式でブドウ酒がなくなった時に、水瓶にいれた水を最上のブドウ酒に変えた奇跡です。今も生きてはおられるイエスキリストを信じる信仰の上に神はその力と栄光を見せてくださいます。私たちが持っているものを差し出す時に、それを増やしてくださる神に信頼して祈り、献げ続けていきたいと思えます。

さて 聖書はこうも語ります。

### 「あなたの宝のあるところ、そこにあなたの心もあるのです」マタイ6:21

この言葉を読んで本当かな？と思った学生が、バイト代の全部を自分にとってあまり興味のない宣教団体を通して神様に献げたところ、不思議とその団体はどうしているんだろう？と、いつしか祈るようになって身をもってこの御言葉を経験したという話しを聞きました。

私たちの宝は何なのでしょう？もちろんお金はこの上もない大切な宝です。でもお金こそが自分を守るもの、富ませる物、満たしてくれる物だと信じ込んでしまうなら、人との真のつながりが失われていきます。家族の誰かに、友達の誰かに、貧しい、弱い誰かに心を向けること、小さな親切、分かち合いは心に光を灯し、喜び、豊かさを発見することができます。心の宝が変わると私たちの行動も変えられていきます。クリスマスは、私たちに命を与えてくださったイエスキリストを思う時です。何も罪がないのに私たち一人ひとりの罪を負って裁かれるためにこの世に生まれてくださった方。そこまで一人ひとりを愛してくださったイエスキリストはどんなに小さな献げ物であっても、「誰かのために使ってください」という小さな祈りと心を喜んでくださり、それを豊かに祝福してくださるお方です。

年の暮も近づいてきました。振り返って、誰かの必要のために、周りで困っている方々のために、私の宝を神様に献げてみませんか？小さな親切を通して、また小さな献げ物を通して、神がどれほど豊かに働いてくださるかを経験していきましょう。

みなさんのご家庭の中にも、「小さくても献げる時、主が豊かに用いて、何倍もの祝福をもって満たしてくださる」というキリストの希望が注がれていきますように。

# 1月のカレンダー

| 日             | 月                            | 火                            | 水  |
|---------------|------------------------------|------------------------------|--|
|               | 1日                           | 2日                           | 3日<br>高等部スクーリング出発（1、2年）<br>合同礼拝（1限）<br>委員会活動（6限）         |
| 7日<br>Mさん誕生日  | 8日<br>社会科見学<br>（3、4限 中2 久里浜） | 9日<br>社会科見学<br>（5、6限 中3 横須賀） | 10日<br>学部別礼拝（1限）<br>クラブ活動（6限）                            |
| 14日           | 15日 代休<br>M先生誕生日             | 16日                          | 17日<br>スクールクリスマス会（3～5限）<br>* 1限に5限の授業、2限に4限の授業（14時50分下校） |
| 21日<br>Kさん誕生日 | 22日<br>O先生誕生日                | 23日                          | 24日  |
| 28日           | 29日                          | 30日                          | 31日  |

- ・ 高等部1、2年は4日（木）～11日（木）、高等部3年は9日（火）～11日（木）、相生学院高等学校（兵庫県）でスクーリングです。1、2年は前日3日（水）に出発します。また、続けて12日（金）に行われる生徒大会に参加し、その後帰浜します。祝福をお祈りください。なお、15日（月）は、代休です。
- ・ 5日（金）10時～14時、校舎建設資金作りのための作業手伝いを別館にて行います。ぜひご参加ください。詳細は、後日お知らせします。
- ・ 8日（月）3、4限に中2、翌9日（火）5、6限に中3は、社会科見学に出かけます。中2は久里浜、中3は横須賀です。
- ・ 13日（土）14時～18時、本郷台駅前で行われるクリスマスマーケットに、小・中学生は、登校日として、奉仕・参加をします。クリスマスマーケットは、本郷台キリスト教会を始め、栄区内の6教会が合同で開催します。小中学生は、ステージ発表があります。また、スクールからブースを出しますので、保護者の皆さまも、準備・ブースの手伝い・片付け等のお手伝いのご協力をお願いします。ブースでの収益は、新校舎建設のために用いられます。詳細は、後日ご連絡します。なお、15日（月）は、代休です。
- ・ 17日（水）、1限に5限の授業、2限に4限の授業を行い、3～5限にスクールクリスマス会を行います。図書委員会が企画に取り組んでいます。詳細は後日お知らせいたします。ぜひ、保護者・スタッフの皆さまもご参加ください。下校は、14時50分です。
- ・ 18日（木）5限、大掃除をします。小1～4は、別館の大掃除です。保護者の皆さまも別館掃除のお手伝いをお願いします（13時15分集合）。また、冬休み前に持ち帰る、机やロッカーの荷物を入れる大きめの袋の準備をしてください。
- ・ 19日（金）で年内の授業・昼食は終了です。また、高等部の入学試験を13時から実施します。3限まで通常授業を行い、昼食・掃除・帰りの会を行って、12時40分下校です。
- ・ 20日（土）9時～10時30分、保護者・スタッフ清掃を行いますので、ご協力をお願いします。年末にあたり日常の清掃では行き届かないところを皆さんで清掃します。
- ・ 22日（月）～1月7日（火）は冬休みになります。健康に気を付け、有意義に過ごしてください。1月8日（木）から通常授業・昼食を開始します。

| 木  | 金  | 土  |
|--|--|--|
| 4日                                       | 5日<br>校舎建設資金作りのための作業手伝い<br>(10時～14時)                   | 6日   |
| ← 高等部スクーリング (高1, 2年) →                   |  |  |
| 11日                                      | 12日<br>高等部生徒大会 スクーリングより帰浜                              | 13日<br>クリスマスマーケット<br>(14時～18時 本郷台駅前)<br>*小・中学部 登校日 |
| 18日<br>大掃除・片付け (5限)<br>※保護者: 13時15分、別館集合 | 19日<br>授業・昼食終了(3限授業 12時40分下校)<br>高等部入試(13時～)<br>T先生誕生日 | 20日<br>保護者・スタッフ清掃<br>(9時～10時30分)                   |
| 25日                                      | 26日  | 27日  |

・保護者、スタッフ向けバイブルタイムを11日(木)の13時30分～、のあISのB教室で行います。子ども達が日々恵みをいただいている聖書の言葉をご一緒に味わっていきましょう。18(木)は別館の大掃除に移行します。13時15分、別館にお集まりください。

## 子育て *note* 「自分の子供を積極的に理解し、受け入れていくために」

11月1日午後、マーティ宣教師の「やる気を引き出すメンタリング」というセミナーが、教会で持たれました。メンタリングとは、経験豊富なメンターが、成長途上にある若者や未経験者に対して、指導やサポートを行うプロセスです。若者や未経験者の目の前にある、達成したい目標や夢を明確にしてあげて、その実現に向けたステップや計画を立てる手助けをします。その上で必要なスキルや知識を特定して、それを向上させるための具体的なステップを一緒に考えていきます。色々な意味で目が開かれる、新鮮なセミナーでした。先月の、この子育てノートにおいて、アメリカのメジャーリーグで、今年も MVP に輝いた大谷翔平選手とお父さんのことを書きましたが、その親子の間で交換していた野球ノートが、そのメンタリングの役割を果たしていました。親子の場合にはすでにその関係が確立されているので、効果的なメンタリングがなされると、その結果メンティー(メンタリングを受ける人)が自分のメンターを超えて、大きな成長を遂げることを大谷選手は証明しました。私たちが大谷選手の父親ほどまでには、できないにしても、私たちの子どもに対して、親は人生の先輩ですし、伝えるべきたくさん経験を持っています。問題はそれをどのようにしたら、自分の子どもに流してあげることができるかということです。そのための前提条件としては、我が子が自分にとっての、最高に特別な存在であることを、親が真剣に受け止めるところにあります。そして、それをいつも一貫して、態度と言葉で表現してあげていくことでしょう。親子の間で良いメンタリングができるかどうかは、その関係の中に太い健全な絆が築かれるかどうかにかかっています。その絆は親子という関係があるから、自動的にそこに存在するわけではなく、親の側の、そのための努力が求められます。毎日の生活の中で、親としては仕事があり生活があり、身の回りにやることだらけです。なかなか子どもに向かって、そんなふうに愛情表現するのが困難だと、感じておられる親もおられると思います。しかし、その絆は子どもの成長期においてしか、築くことができないものです。ぜひ、親子の関係をもう一度見直しして、メンタリングのできる親子になりませんか。

校長 月井博